



令和8年3月19日

県内初！小千谷中学校上ノ山分校(学びの多様化学校)を開校

不登校生徒の学びの機会を保障し、成長できる場所を提供する「小千谷中学校上ノ山分校(学びの多様化学校)」を令和8年4月1日に開校します

1. 学びの多様化学校 設置目的

学校へ行きたい、学びたいという気持ちがありながら、様々な要因で在籍校に通学できない子どもたちが、「上ノ山分校(学びの多様化学校)」への転入学をきっかけに、他の生徒や職員とかわりながら学校生活を送り、楽しく、自分らしく活動に取り組み、安心して通学できる学校を目指します。

2. 学校の概要

- ・対象／中学生 13名(市内7名、市外6名：長岡市、十日町市、南魚沼市)
- ・開設場所／市民学習センター1階(上ノ山 4-4-2)
- ・人員体制／教職員のほか、スクールカウンセラー等を配置

3. 教育課程及び授業時数

- ・体験学習や探究学習、個別学習など、多様な学びを取り入れたカリキュラムを編成します。
- ・スクールカウンセラーを配置し、生徒が安心して学べるようサポートします。
- ・希望に応じて市外からも生徒を受け入れ、多様な交流を通じて豊かな学びの場を提供します。
- ・始業時刻を9:30に遅らせ登校へのハードルを下げます。

4. 登下校の在り方や昼食等

- ・登下校は、徒歩及び自転車、公共交通機関の利用、保護者の送迎を原則とします。
- ・昼食は弁当持参または注文を原則とします。

5. 教育センターや校内教育支援センターとの連携

学びの多様化学校のスクールカウンセラーと、市教育センターの教育相談員やマイルームの指導員、校内教育支援センターのスクールアシスタントなどが連携して、生徒一人ひとりの心のケアにあたることで、生徒が安心して学び、成長できる環境を支えます。

6. 開校式

- ・日時：4月10日(金) 開場：午前9時30分／開会：午前10時／閉会：午前10時30分
- ・会場：市民学習センター3階ホール(上ノ山 4-4-2)
- ・式次第

- | | | | |
|--------|--------|----------|------|
| 1.開式 | 2.挨拶 | 3.テープカット | 4.式辞 |
| 5.来賓祝辞 | 6.職員紹介 | 7.閉会 | |

- ・主催：小千谷市教育委員会
- ・その他：当日は生徒・保護者の出席はありません。
開校式終了後、市長、教育長が質問に対応させていただきます。
続けて、学校内覧会を30分程度行います。

問合せ先

小千谷市教育・保育課 教育総務係 担当／佐藤(卓)・岩渕 TEL:0258-83-3519



令和8年3月19日

「小千谷市こども若者家庭センター」を設置します

こども・若者本人を含めた子育て世帯に対し、妊娠期から子育て期にわたって切れ目のない相談、支援を行い、安心して妊娠や出産、子育てできるよう「こども若者家庭センター」を設置します。

1.概要

児童福祉法の改正により、子ども家庭総合支援拠点(児童福祉機能)と子育て世代包括支援センター(母子保健機能)の設立の意義や機能を維持したうえで組織を見直し、全ての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的に相談支援を行う機能を有する機関「こども家庭センター」の設置が努力義務化されました。

これを踏まえ、児童福祉・母子保健の両機能の連携・協働のための人員を配置し、機能の一体化と虐待への予防的な対応から子育てに困難を抱える家庭まで切れ目なく、漏れなく支援を行うことを目的として当該センターを開設します。

また、これまで青少年育成センターで行っていた青少年相談及び市民生活課で行っていた女性相談を当該センターに移管し、相談機能の一元化とこども・若者への相談体制の強化を図ります。

2.名称 小千谷市こども若者家庭センター

3.設置日 令和8年4月1日

4.設置場所 健康・子育て応援課内(健康・こどもプラザあすえ～る内)

5.相談受付時間 月曜日から金曜日(土日、祝日、年末年始を除く)午前8時30分～午後5時15分

6.相談方法 来所、電話、メール、訪問、電子申請

7.職員配置 センター長、統括支援員、保健師、相談員等

8.事業内容

(1) 地域の全ての妊産婦・子育て家庭に対する支援業務

・児童福祉や母子保健に係る情報提供、相談対応等を行います。

(2) 支援が必要な妊産婦や子育て家庭への支援業務

・児童福祉・母子保健両分野における定期的な合同ケース会議の開催や、要保護児童対策地域協議会などを通じて、関係機関の連携・協働を深め、支援体制の強化を図ります。

・支援が必要な妊産婦や子育て家庭、こどもに対し、それぞれの状況に応じたサポートプランを作成し、プランに基づく組織的・計画的な支援を行います。

9.その他

・広報おぢや4月号と併せて折り込みチラシを全戸配布し、啓発します。

・当該センター開設に伴い、子育て世代包括支援センター及び家庭児童相談室は廃止します。

問合せ先

小千谷市健康・子育て応援課子育て応援係 担当/中村・西方 TEL:0258-83-3640

小千谷市

こども若者家庭センター

健康・こどもプラザあすえ～る内に令和8年4月1日開設

あなたに寄り添い、伴走する応援団

こども・若者相談

ひきこもり・ニート

子育て相談

妊娠から出産・子育て
家庭でのしつけ・発達

女性相談

DV・離婚・家族関係・夫婦関係



すべての妊産婦、子育て世帯、こども・若者・女性を対象とした
「妊娠・出産・子育て・家庭での困りごと」の総合窓口です。
専門職員が相談に乗り、問題解決に向けたお手伝いをします。

自分のこと・家族のこと一人で悩まず、お気軽にご相談ください

相談は無料。秘密厳守いたします。

開設日：月曜日～金曜日（祝日休）

午前8時30分～午後5時15分



☎ 0258-86-5076（相談専用ダイヤル）

✉ kenko-ko@city.ojiya.niigata.jp



令和8年3月19日

起業家育成支援事業「BALLOON」

令和8年度「チャレンジ支援事業補助金」採択者を決定

市内で起業または新規事業に取り組みたい方に向けて、ビジネスの基礎からリーダーシップ、ネットワーキングまで、成功するために必要なスキルと機会を提供する起業家育成支援事業「BALLOON」を実施しています。「BALLOON」の取り組みの一つである「チャレンジ支援事業補助金」の採択者を選ぶ「2025年度ビジネスコンテスト in OJIYA」の審査会を開催し、令和8年度「チャレンジ支援事業補助金」(最大100万円)の採択者を決定しました。

1. チャレンジ支援事業補助金

市内で起業・新規事業に取り組みたい方を対象に、構想段階の事業や起業後間もない事業等の新たなビジネスを社会実装させるために実施する、国内外先進地への調査研究や概念実証等に必要な経費を補助します。

※本補助金は令和8年度に交付予定です。令和8年度の当初予算の成立が前提であり、内容等に変更が生じる場合があります。

2. 令和8年度「チャレンジ支援事業補助金」採択者

5名。採択者名及び提案事業名は以下のとおり

| 採択者名 | 提案事業名 |
|--|--|
| 和ダイニング縁カウンター 安達 峻真 <small>りょうま</small> | 地元野菜の魅力発信に向けた実証実験 |
| MOB STYLE 株式会社 代表取締役 黒崎 諒 | おぢや日和 ～感動体験の旅～ |
| 五十嵐 友樹 <small>ゆうき</small> | 「使う工芸」としての小千谷縮 海外展開モデル創出事業 |
| 株式会社Quark <small>クオーク</small> 代表取締役 風間 健人 | AI 自動運転除雪システムおよび Snow Tech 実証による 豪雪地向けフィジカル AI 事業 |
| 堀澤 由枝 <small>よしえ</small> | 小千谷産米と酒種酵母 <small>さかだね</small> を活かした米パンの製造・販売事業 |

(順不同、敬称略)

3. 採択後の展開

- ・BALLOON 各種イベントへの登壇機会提供
- ・BALLOON プログラムを通じた起業家育成の重点対象としてサポート



【ビジネスコンテスト詳細】



【(参考) 2024年度ビジネスコンテスト採択者】

問合せ先

小千谷市商工振興課地域産業係 担当/岩田・須田 TEL:0258-83-3556

令和8年3月19日

昔ながらの4月3日のひな祭りを再現「絵紙と小千谷のひいな祭り」を開催

小千谷縮の取引により江戸との交易が盛んだった小千谷には、たくさんの浮世絵が伝わっており、ひな祭りに絵紙(浮世絵)を部屋中に飾る、全国でも珍しい風習があります(市指定文化財)。

かつて、小千谷のひな祭りは4月3日でした。今年は小千谷らしく、昔ながらの風習に時期を合わせ、おひな様と絵紙を飾る「絵紙と小千谷のひいな祭り」を開催します。

1.期間

3月28日(土)～4月5日(日)

2.会場

サンプラザ(城内1-8-25)など市内26店舗
(平成・本町・城内・元町・平沢・上ノ山・東栄ほか)

3.イベント内容

- (1)絵紙展示:絵紙とひな人形を展示
- (2)特別展示「小千谷の宝～おらしよをこしゃえる(カタチヅクル)さまざまんがん～」
2/5(木)～5/10(日)／午前9時～午後10時／ホントカ。博アンカー
- (3)New!ひいな祭り謎解きスタンプラリー
3/28(土)・4/4(土)／参加店及び商店街加盟店
- (4)New!ひいな祭りワークショップ
3/28(土)・4/4(土)／樋口ビル(本町2-1-4)
- (5)キッズフォトイベント「ひいなフォト」
4/4(土)／午前10時～午後3時／サンプラザ
- (6)白無垢着付ライブと着物道中
4/4(土)／午前11時30分～／サンプラザ
- (7)みんふうざ和楽器演奏練り歩き
期間中の火・木・土・日／参加店を巡ります
- (8)フォトパネル&顔出しパネル設置／サンプラザ ほかイベント多数



4.その他

▽入場無料

▽詳細はイベントホームページのほか、参加店などで配布の「ひいな祭りマップ」をご覧ください

↓イベントホームページ↓

絵紙と小千谷のひいな祭り:<https://ojiyahiina-fes.localinfo.jp/>

問合せ先

小千谷観光協会 担当/阿部 TEL:0258-86-0288

小千谷市にぎわい交流課文化財係 担当/白井 EL:0258-83-2724



令和8年3月19日

「第39回信濃川河岸段丘ウォーク」を開催

信濃川の河岸段丘を眺め、春の自然を楽しみながら歩くウォーキング大会を開催します。

1.期日

4月29日(昭和の日)

2.参加資格

どなたでも参加できます。※小学3年生以下の方は、保護者または責任のある引率者同伴

3.コース・出発時間・参加料・定員など

| コース 距離 | 定員 (申込先着順) | 出発場所 | 受付・スタート時 間※ | ゴール 会場 | 参加料 (未就学児無料) |
|-------------|---------------|------------------------|--------------------|---------------|---------------------------|
| 津南 50km | 170人 | JR津南駅前 町営駐車場 | 午前6時～ 6時30分 | 小千谷市 サンプラザ | 大人 2,100円 小・中学生 1,600円 |
| 川西 25km | 260人 | 十日町市千手 中央コミュニティセンター | 午前9時～ 10時 | | 大人 1,600円 小・中学生 1,100円 |
| 津南 23km | 150人 | JR津南駅前 町営駐車場 | 午前8時～ 9時 | 十日町市 キナーレ | 大人 1,100円 小・中学生 600円 |
| 中里 15km | 300人 | 十日町市 中里体育館 | 午前8時30分 ～9時30分 | | 大人 1,100円 小・中学生 600円 |
| 小千谷 12km | 1,650人 | 小千谷市 総合体育館 | 午前9時30分 ～10時30分 | 小千谷市 サンプラザ | 小・中学生 600円 |

※全コース、スタート受付後随時出発です。

4.申込方法

要項添付の申込書に必要事項を記入の上、小千谷市・十日町市・津南町の窓口・インターネット・郵便振替でお申込みください。大会当日の申込みはできません。

5.申込締切

ネット・郵便振替・小千谷市総合体育館以外の窓口／4月16日(木)

小千谷市総合体育館窓口／4月24日(金)

6.参加特典

参加賞・大会グッズプレゼント、大会当日豚汁・ドリンクサービスなど

7.同時開催

・JR 東日本小千谷発電所一般公開(無料)

・SNS フォトコンテスト／大会参加中に撮影した写真を X・Instagram に投稿ください。受賞した方へ、地元特産品などをプレゼントします。

8.主催

信濃川河岸段丘ウォーク実行委員会

問合せ先

小千谷市文化スポーツ課スポーツ振興係 担当／古田島・國松 TEL:0258-83-0077

4月 市内行事等日程表

※【時】時間【場】会場【対】対象【定】定員【他】その他【問】問い合わせ先


※本情報は主に「広報おぢや」お知らせ欄から一部の行事を紹介したものです。


※やむを得ない事情により、内容を変更する場合があります。



▶ 詳細は市ホームページでご確認ください

◇市内の主な行事予定

| 月日 | 内容 | 料金・申込 |
|------------------------------|--|--|
| 3月 20日(祝) | ホントカ。1st Anniversary Challenge～使う人から、動かす人へ～ ホントカ。をより楽しむための利用方法を体験するプロジェクト（内容：①おぢや「おいしい」マップをつくろう②写真と自然のワークショップ） 【時】午後1時～4時【場】ホントカ。（本町1-13-35） 【問】にぎわい交流課共創推進係 Tel.0258-82-2724 | 無料 要申込 |
| 3月 22日(日) | ゲームで学べる情報リテラシーイベント 検索型謎解きゲーム「レイのブログ」を通して楽しみながら情報リテラシー・メディアリテラシーを身につけるイベント 【時】午後1時30分～4時30分【場】ホントカ。（本町1-13-35） 【対】小学生とその保護者【定】先着50人 【問】にぎわい交流課共創推進係 Tel.0258-82-2724 | 無料 要申込 |
| 3月 29日(日) | 映画「ぼくが生きてる、ふたつの世界」小千谷市上映会（2月報道資料参照） | |
| 3月 28日(土) 4月5日(日) | 絵紙と小千谷のひいな祭り（報道資料参照） ▶詳細はこちら  | |
| 4月 3日(金) | 春の火災予防運動 一日消防署長 和泉小学校の児童2人が1日消防署長を務めます。 【時】午前9時～正午 【場】イオン小千谷店（平沢新田字荒田339）、和泉小学校（高梨町580） 【問】消防本部予防課予防係 Tel.0258-83-0238 | — |
| 4月 5日(日) | ホントカ。市 【時】午前10時～午後4時【場】ホントカ。（本町1-13-35） 【問】にぎわい交流課共創推進係 Tel.0258-82-2724 | — |
| 4月 12日(日) | モルックアルファカップin小千谷 新潟県地域おこし協力隊が企画するモルック大会×バーベキュー交流イベント（参加無料・申込不要のモルック体験会あり） 【時】午前9時50分～午後3時【場】おぢや～る自由広場（山本1216-3） 【定】先着16チーム【他】雨天時はバーベキューとモルック体験会のみ開催 【問】おぢや～る Tel.0258-82-2478 | 1人3,000円 ※小・中学生 1,000円、未就 学児無料 要申込 |

| 月日 | | 内 容 | 料金・申込 |
|----|--------|---|-------|
| 4月 | 19日(日) | <p>中越大震災復興記念祭</p> <p>▶詳細はこちら </p> <p>ブルーインパルス展示飛行</p> <p>【時】 午前11時～【場】 小千谷市市街地上空</p> | |
| | | <p>第38回信濃川河岸段丘ウォーク（報道資料参照）</p> | |
| | 29日(祝) | <p>JR東日本小千谷発電所一般公開</p> <p>発電所施設見学、パネル展示、ステージイベント、アトラクションなど</p> <p>【時】 午前10時～午後3時【場】 JR東日本小千谷発電所（山本316）</p> <p>【他】 雨天決行（荒天中止）</p> <p>【問】 JR東日本小千谷発電所 TEL0258-82-2702</p> | 無料 |